



# 9月定例会

9月定例会は9月1日から9月17日までの17日間の会期で開かれ、市長提出議案29件のほか議員提出の決議案（左記掲載）など計30議案が審議、可決されました。  
また、一般質問は16名の議員から59項目の通告により4日間の日程で行われました。

## 〔事件議案〕

「字の区域の変更について（武雄都市計画事業武雄北部土地区画整理事業）」

は、新幹線西九州ルート事業推進に伴い、区画整理事業第1工区の換地処分を行う必要から、その区域内の大字富岡、大字武雄を大字昭和に変更するものです。

「武雄市公共下水道武雄浄化センターの建設工事委託に関する基本協定の締結について」は、武雄市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定に基づき議決するものです。いずれも原案のとおり可決されました。

## 〔予算議案〕

「平成22年度武雄市一般会計補正予算（第5回）」は、歳入歳出予算に10億2千円

◆M.Y.図書館構想調査研究委託事業	100万円
◆i-Pad活用事業	390万4千円
◆住宅用太陽光発電システム設置費補助金	400万円
◆お結び事業	192万2千円
◆社会福祉施設整備事業費補助金	1094万4千円
◆オストメイト対応トイレ設備の設置	85万7千円

763万6千円を追加し、総額を211億676万5千円とするもので、対前年同期比5億4167万8千円、2.5%の減です。

## 〔歳出予算の主な事業〕

◆広域連携誘客促進事業補助金（台湾観光客5市連携事業） 150万円  
◆辰野金吾「セカイイカurma」回顧展事業補助金 125万3千円

◆佐賀県緊急雇用対策事業 192万2千円  
◆住宅用太陽光発電システム設置費補助金 400万円  
◆お結び事業 195万7千円  
◆社会福祉施設整備事業費補助金 1094万4千円  
◆オストメイト対応トイレ設備の設置 85万7千円

◆災害復旧事業 9602万2千円  
「平成22年度武雄市一般会計補正予算（第6回）」は、インフルエンザ予防接種に対して、中学3年生までを対象に、一人につき2千円を助成するもので、委託料1542万8千円が提案されました。

いずれも原案のとおり可決されました。

## 〔認定〕

6月議会で閉会中継続審査となっていました平成21年度武雄市病院事業会計決算認定については原案のとおり認定されました。

## 〔人事案件〕

人権擁護委員候補者の推薦については、次の方々がそれぞれ同意されました。

平成21年度一般会計ほか別委員会と新たに一般会計等決算審査特別委員会（委員長・古川盛義）を設置し、それぞれ閉会中の継続審査となりました。

13件の決算認定については、特別会計等決算審査特別委員会と新たに一般会計等決算審査特別委員会（委員長・古川盛義）を設置し、それぞれ閉会中の継続審査となりました。

中村公茂氏（山内町）  
蒲地弘子氏（山内町）

〔決算認定議案〕

問 武雄市議会事務局 (23)9411

担当：森

## 〔特別会計等予算〕

「平成22年度武雄市国民健康保険特別会計補正予算（第2回）」、「平成22年度武雄市老人保健特別会計補正予算（第1回）」、「平成22年度武雄市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1回）」、「平成22年度武雄市水道事業会計補正予算（第1回）」、が審議され、それぞれ原案のとおり可決されました。

た。「平成22年度武雄市一般会計補正予算（第5回）」は、歳入歳出予算に10億2千円

## ▼可決された決議文

### 市民病院民間移譲に関する決議

武雄市議会は、市民病院の民間移譲に関し、本議会として行った一連の手続きにかかる経過、及び今後の対応に関し、以下のとおり確認する。

- 本議会の議決は、議会全体の統一した意思であり、たとえ議決と反対の意思を表明した議員であつても、その構成員である以上、成立した議決に従うべきものであること。
- 先の市民病院の民間移譲にかかる一連の手続きに際しても、本議会としては、執行部から適宜説明を受け、また、十分なる議論を経て、適正に議決を行ったものであること。
- その上でなお、今般、住民訴訟が提起されるにあたり、本議会としては、その市民への影響等について勘案しつつ、全市民的議論がなされることを期待することである。

武雄市議会